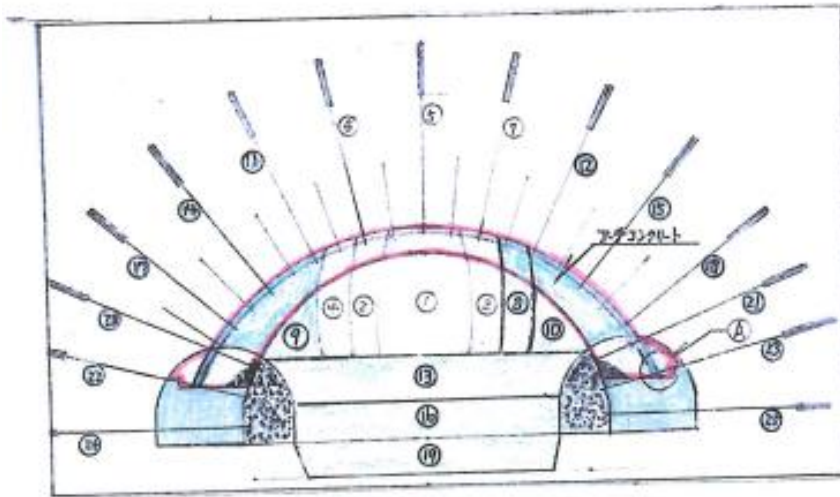
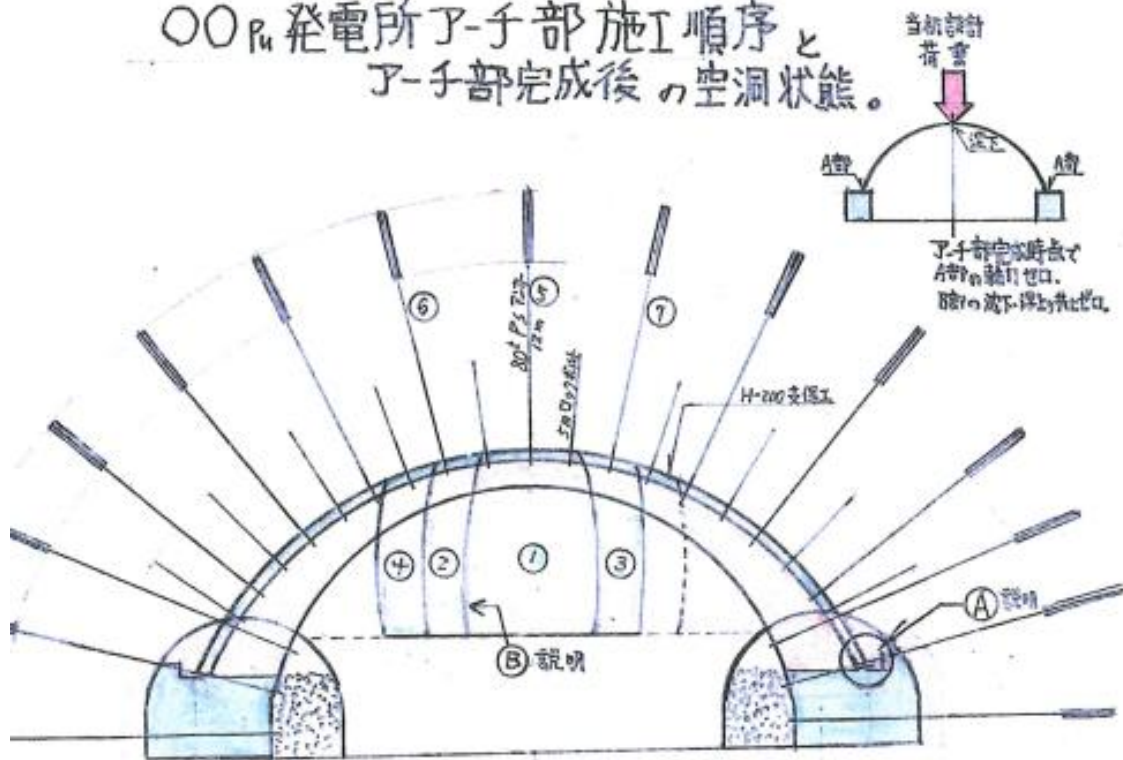
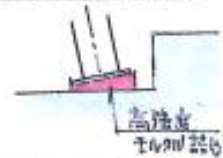


No. 20 地下発電所アーチ部の施工順序とアーチ完成後の空洞状態

○○_R 発電所アーチ部施工順序と
アーチ部完成後の空洞状態。

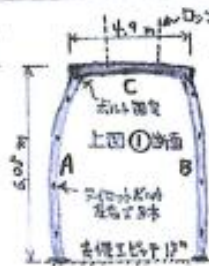


①部詳細



H-200 鋼脚支保工の
底板は右向き図におき
モックアップをきいた。
全34基×左右=68基の
覆工コンクリート直前まで
私の目でクラック発生の
観察を続けた。
最終まで全4桁でクラック
発生しなかった。

②支保工
(桁数) A・Bは H-150
(桁数) Cは H-200



- ～作業手順～
- ① Aを起しタイロッドをつなぐ。
ボクホウ使用。
 - ② Bを起しタイロッドをつなぐ。
ボクホウ使用。
 - ③ Cを A・Bの上のせりボルトをつなぐ。
ジャンボ-Zボルトにのせり上げる。
 - ④ 吹付で A・B・C を固定せり。…… ⑤ Cは永久支保工なのでコンクリートで吊る。
- 同様にして ②→③ … とつなぐ。
吹付 片脚支保工となる。